

コミセンレポ

— コミセン、和白5校区などの注目情報です —
今年のテーマは「あつまれ！5校区のスターたち★」

つながりが深まった素敵な1日

2017年2月12日、今年も5校区のみなさんのさまざまな交流が生まれる「第4回コミセンまつり」が開催されました。

今年のテーマは「あつまれ！5校区のスターたち★」。今年は天候が危ぶまれましたが、約2,000名の地域の方々にお越しいただきました。5Fのホールでは、昨年20周年を迎えた元気鼓の和太鼓演奏を皮切りに30団体のサークルの発表が行われました。3Fの体育館では今年も昨

年に引き続き「ロープジャンプ大会」を開催。福岡和白病院の山本先生の指導による準備体操ののち、3分間で最も多く跳んだ回数を競いました。優勝は61回跳んだ『自動車整備士オールスターズ〜青きサムライ達〜』さんでした。星のコンペイトウがもらえるコミセンチャレンジ、ニュースポーツなども好評でした。

そして最後は今年もにぎやかでした。地域の子ども、シニアの方、スタッフを巻き込んでのひょっこり踊り、まつりのにぎやかなフィナーレを迎えました。



wajico

[ワジコ] vol. 16
2017 Spring

pick up わじろじまん 歴史を次世代へ「和白中学校グリーンルーム」
わじろ元気印 華麗なステップ「シルバーダンス練習会」

コミセン活用術

— 私たちの施設を使って、もっと身近に —
「チャイルドルーム」ようこそ

親子で楽しく過ごせる場所

コミセンわじろ2F、受付の正面にあるチャイルドルーム。未就学児と保護者の方が過ごすことができます。ぬいぐるみやおもちゃ、絵本などがあり、移動の待ち時間や、ご家族でご利用の際などに無料でご利用できます。

この部屋をきっかけに知り合いになった親子さんたちもいらっしゃいます。地域別のマップや子どもに関する情報なども掲示していますよ。地域で開催の子ども向けのイベント情報の掲示もできます。

また親子で参加できるイベントも定期

的に開催。地域ボランティア「ばあばの会」による絵本の読み聞かせは、常連の方々もいます。(※開催日は受付配布のチラシをご覧ください。)

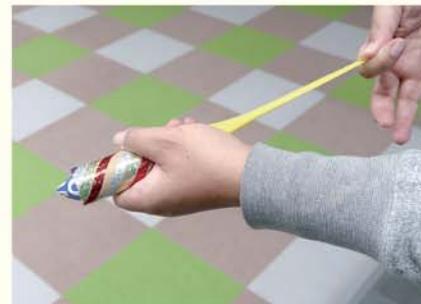
また他にも七夕の短冊づくり、ハロウィン時期のお面づくり、おもちゃづくりなど、この部屋ならではの工作コーナーも登場しますよ。親子の楽しいひとときに、チャイルドルームを是非ご利用ください。

今回の活用ポイント

- ◎親子のお友達ができるかも。
- ◎親子で参加できるイベントあり
- ◎情報や、たまに工作もあります。



▲読み聞かせだけでなく工作など実施



▲スタッフ作成の飛び出すおもちゃ

コミセンわじろ WAJIRO Regional Community Center
公式HP facebook

〒811-0213 福岡県福岡市東区和白丘1丁目22-27

☎092-608-8480 FAX: 092-608-8485

【開館時間】午前9時から午後9時まで(多目的ホールは午後10時まで)

【休館日】毎月最終月曜日(祝日のときは翌日)、及び年末年始(12/28～1/3)

より詳しい情報は、コミセンわじろ公式ホームページをご覧ください。

公式HP <http://wajiro.info>

facebookでも、コミセンわじろの日常を発信中!

facebook www.facebook.com/komisenwajiro





地域文化

わじろじまん

— 地域にある、次に伝えたい「誇り」をご紹介します —

歴史を次世代へ「和自中学校グリーンルーム」

和自の歴史に親しむ場所

東区三苦にある、福岡市立和自中学校は、1947年に和自村立和自中学校として開校。1951年に現在と同じ名称になり、地域の学校として親しまれています。昨年(2016年)11月に創立70年を迎えた同中学校は、地域の歴史に親しむための場をつくり、故郷の自慢できる歴史として在校生に伝えていきます。今回の「わじろじまん」は弓削教頭に、この取組についてお話を伺いました。

創立70周年を記念して、和自中学校の社会科学研究会は「社会科学習室」を設立し、和自歴史ミュージアム、愛称『グリーンルーム』と名付けました。グリーン、緑は和自中学校の校章にも使われている色であり、校区内に美しく広がる緑の松原の色からの由来もあるそうです。このグリーンルームは視聴覚室だった部屋にあり、そこには社会科学研究会が作成した「原始・古代編」「中世編」「近世編」「近代編」「現代編」の5つの時代に分類された、和自地域に関わる歴史が並んでいます。各編の時代の年表、例えば近世では塩づくりについて、近代では雁ノ巣飛行場についてなど、各編の注目トピックスが書かれています。同中学校の在校生はこれらの資料を素材にして、地域の歴史に関わる史跡や記念碑を調べたり、世界とのつながりや交流について考える授業をしているそうです。

誇れる郷土を持って、世界へ

和自地域には「和自郷土史研究会」という地域の郷土史家や地域の方々が参加した会が平成18年に編纂した『和自郷土史



この人に聞きました!

弓削 淳一さん福岡市立
和自中学校教頭

和自中学校ホームページ▶

ふるりの昔わじろ』という貴重な本が残されています。社会科学研究会のメンバーである弓削教頭は、自身も和自の出身であり、同会の郷土への感謝と愛に溢れた資料に大変感銘を受け、この歴史を誇るべきものとして在校生に知って欲しいと切に感じたそうです。「先輩諸氏に敬意を表しながら、和自の長い歴史の中の『つながり』を感じて欲しい。そして和自の地ならではの、アジアと交流してきた『ひろがり』を感じて欲しいことが、グリーンルーム創立につながりました。(弓削教頭)」

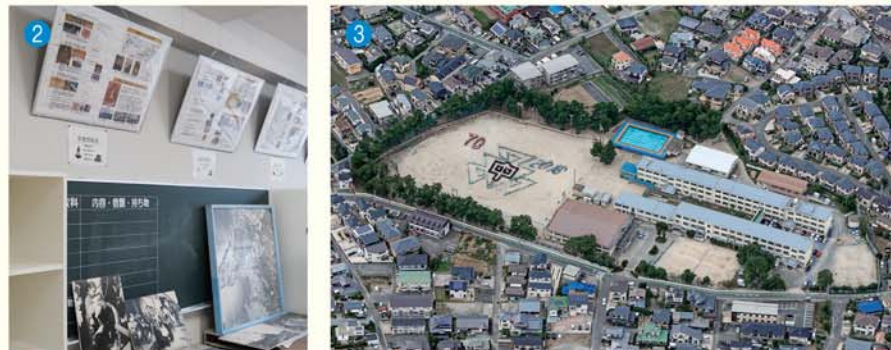
現在、同中学校はその「つながり」と「ひろがり」を学ぶため、学年ごとに国際理解学習のテーマを設定しているそうです。1年生は『地域を知る』、2年生は『アジアを考える』、3年生は『世界の人々と共に生きる』この3年間の教育を、在校生の母校と

なる和自中学校ならではの教育の特色にしていきたいと、弓削教頭は語ります。

「歴史を知る目的は、決して過去の出来事を知るためではなく、現在、そして未来を創造するためにあります。当校で学ぶみなさんが、郷土の歴史を知って誇りに思い、和自から世界へ、和自から未来へ羽ばたく。そのスタート地点に、グリーンルームがなることを願っています」



▲エリアマップ



①② 「グリーンルーム」での授業風景。中学校の視聴覚室には社会科学研究会が作成した和自5校区の歴史についての資料が置かれている。「原始・古代編」から「現代編」までの間の、文化や記事を中心に掲載している。

③ 70周年の際に、和自中学校を上空から撮影した1枚。



地域団体

わじろ元気印

— この地域で「力いっぱい」活動する団体の情報 —

華麗なステップ「シルバーダンス練習会」

コミセンわじろ5F多目的ホールで活動している、シルバーダンス練習会さん。軽やかなステップでダンスを踊るみなさんの活動について、団体の林田さんに取材しました。

—活動を始めたきっかけは？

私たちの会が、社交ダンスの練習会として始まったのは、コミセンわじろができる前、14年以上前です。私は4代目の代表になります。開始当時は公民館や福岡工業大学で練習をおこなっていました。私自身も退職後に体を動かそうと思っていたところで、この練習会があることを知り、入りました。若い頃に少し経験したことがあったのですが、私たちより少し上、いわゆる昭和一代の方々には社交ダンスが非常に流行った世代の方々なので、同じような理由でまた始める方も多いです。

—団体の活動について

メンバーは約50名で、ダンスの練習を希望する方が来るスタイルです。毎回平均で25名ほどが参加して練習しています。男女の割合は6:4ぐらいです。大別して2つの種目、「スタンダード」と「ラテン」の音楽を流します。一つの楽曲は数分程度で、それに合わせたステップを踊



ります。男性がリードして女性とペアを組み、輪をつくり、進みながら踊ります。上手に踊ると「またお願いします」と願われる。そこが上達しようと思う理由ですね。ダンス中は話さずとも、初対面の人でも、踊るだけでコミュニケーションが取れる。そこが魅力ですね。

—今後の目標について

まずは、長年続いたこのサークルを、次につながるよう頑張りたいです。社交ダンスは紳士的なスポーツです。全国で競技会があり、現在も盛んに行われています。ダンスを通じて、地域のみなさんが元

気になってくれれば幸いです。現在は平均年齢が70歳です。男性が今は少し多いので、特に女性の方々に来ていただきたいです。かつて流行ったジルバやチャチャ、王道のワルツやタンゴなど。音楽に乗って楽しく身体を動かす、昔を思い出していただくのも良いですね。



この人に聞きました!

林田 幸雄さん

シルバーダンス練習会

※ 活動に興味がある方は、コミセンわじろまでお問い合わせください。



応援課だより

— 地域がつながる、盛り上がる活動を応援 —

応援課に相談だ! ④ Facebookで情報発信、強化中!

登場して来年度で6年目となるコミセンわじろFacebook。当初はコミセンをお知らせする存在でしたが、現在では地域活動応援課が公民館や地域に出向き足で集めた情報も多く並んでいます。地域の催

し、イベント告知など。「ちょっと宣伝したい、広めたいな」という地域活動がありましたら、応援課まで情報をお寄せください。そして記事やコミセンわじろページへの「いいね!」を、よろしくお願いします!

応援課へのご相談や
お問い合わせはコチラまで

☎ 092-608-8480

✉ support@wajiro.info

相談員・スタッフが対応いたします。
日程調整から、お気軽にお電話ください。
応援課情報も載っているFacebook!
<https://www.facebook.com/komisenwajiro>
チェックよろしくお願いたします!